

みんな育てる福祉のこころ



1人は万人のために 万人は1人のために



第636号

発行日 毎月20日
定価一部 15円※会員の購読料は
会費の中に含む(一社)佐賀県労働者福祉協議会 佐賀市神野東四丁目7番3号 TEL 0952(32)1243
ホームページアドレス: <https://sagarofuku.net/>発行人 草場 義樹
編集人 待鳥 洋文

佐賀県労働者福祉協議会「第65回臨時総会」を開催

8月10日(木)に佐賀市「四季彩ホテル千代田館」において、佐賀県労福協「第65回臨時総会」を開催し、理事・監事の辞任に伴う新理事・新監事の補充選任を決定しました。

役員、代議員、28名出席のもと議長に山本博子代議員を選出し議事が進められました。第1号議案の「理事及び監事の補充選任について」では、理事及び監事候補者の提案を行い全会一致で承認されました。その後、理事会を開催し「副理事長の補充選任について」提案し、宮崎啓二郎氏の副理事長への就任が決定しました。

新たな役員体制が確立し、労働者福祉運動の強化・発展を目指すことを確認し、第65回臨時総会を閉会しました。



新任役員

【副理事長】

宮崎 啓二郎 (佐賀県労働者共済生活協同組合)

【理事】

松尾 恭平 (電力総連)

【監事】

中川 広治 (佐賀県労働者共済生活協同組合)

退任役員

【副理事長】

原口 郁哉 (佐賀県労働者共済生活協同組合)

【理事】

千布 浩一郎 (電力総連)

【監事】

野中 豊明 (佐賀県労働者共済生活協同組合)

無料年金相談会日程

佐賀県労福協は県内勤務者とそのご家族の生活支援を目的に、2023年6月より社会保険労務士による無料年金相談会を開催しています。年金制度は複雑で、ひとそれぞれに内容が異なることから、年金に関することを社会保険労務士より親切・丁寧の説明します。ぜひこの機会にご相談ください。

社会保険労務士による無料年金相談会開催日程(要予約)

予約はこちらから→

2023.10月12日(木) 午後4時30分～6時30分 ※2023年11月以降も開催します。



違
い
馬
頭

9月になるのに未だクーラーなしでは眠れない寝苦しい夜が続いている。お盆過ぎたらこの暑さからは解放されるであろう、そう思っていたのが大間違いであった。予報によるとこの暑さは9月下旬まで続くそうだ。夏が苦手な私からするとこの暑さ本当に勘弁願いたい。

先日テレビをつけていると、聞きなれない言葉が耳に入ってきた。「酷暑日」という言葉である。ニュース番組の中で、今年は40℃超えの地点が8地点にも及んだ(昨年は岐阜県多治見市の1地点のみ)という内容のものであった。初めて聞く「酷暑日」という言葉を早速調べてみた。この言葉は気象庁が定義している言葉ではなく、日本気象協会所属の気象予報士130人に対して実施した「最高気温が40℃以上」の呼び方のアンケートの結果から出てきた呼び方らしい。例年ならば30℃以上の「真夏

日」今年は特に35℃以上の「猛暑日」という言葉を頻繁に耳にした気がする。「酷暑日」と聞くだけで、どのくらいに厳しい暑さなのか、連日の「猛暑日」を体験しても容易に想像することはできない。

いずれにせよこの異常気象を真剣に考えなければならない時期にきている。近年「猛暑日」の日数は増加傾向にあり今後も増える傾向にあるとのこと。これは地球温暖化が一つの原因であることは間違いなく、地球温暖化が進むと極端な気温の上昇による強い台風の発生や集中豪雨など異常気象により大規模災害が発生したりと今以上に不安な生活を余儀なくされることもあるだろう。地球温暖化を防ぐため身近に出来る省エネ(照明をこまめに消す・冷房の設定温度を適切にする(28度以上)・不要なアイドリングを減らす等)からみなさん一緒に始めてみませんか。

皆さんの小さな努力で未来が変わることを願って。

(M・T)

伊万里地区労福協活動報告

伊万里地区労福協は5月31日に地区委員会を開催し、すべての議案について満場一致で承認され、三原隆広新会長のもと2023年の活動をスタートしました。

最初の行事は、7月14日(金)「ボウリング大会」を開催しました。5月8日以降、新型コロナウイルス感染症の5類への引き下げにより、昨年を大きく上回る64名の方に参加いただきました。本年においても熟年者のボウリング技術は衰えを知らず、多くの方が成績上位に名を連ねられました。

今後は、昨年は雨天のため中止した「グラウンドゴルフ大会」を、9月2日(土)SAGA2024 国スポ・全障スポに向け、人工芝に整備された国見台球技場での開催を予定しております。(機関紙掲載時には終了しています。)更に12月には、一昨年開催し好評であったガーデニング教室「門松づくり」も計画をしております。

これからも、皆さまに楽しんでいただけるような行事に取り組んでまいりますので、今後とも伊万里地区労福協の活動へのご参加と、ご協力をよろしくお願い致します。



南部労福協主催

第9回 労働運動・労働者福祉運動の理念・歴史・リーダー養成講座 開催

8月25日(金)・26日(土)の両日に、熊本市「ANAクラウンプラザホテル熊本ニュースカイ」にて九州管内(沖縄県含む)から次世代を担う若手の執行部・青年女性部を中心に80名(佐賀から8名)の参加により標記講座が開催されました。

本講座は、「労働運動・労働者福祉運動の理念・歴史について理解を深め、職場・地域で運動の継続的な発展を図るため、運動の伝承者となる人材の育成を目指すこと」を目的としています。南部労福協友田会長の主催者挨拶の後、講演1では「労働者自主福祉運動のこれまでとこれから」と題して、中央労福協事務局長の南部氏より、講演2では「性から考える個人の尊厳」と題して、はみんぐ法律事務所弁護士の阿部氏より講演いただきました。

また、九州労働金庫・沖縄県労働金庫・こくみん共済coopから現状の取り組みについて報告をいただき、事業体の活動について認識を深めることができました。

今後もこのような活動を続け皆さんと共に「労働運動・労働者福祉運動」の発展につなげていきたいと思っております。



無料法律相談会日程

労福協では県内勤労者とその家族の生活支援を目的に、弁護士による無料法律相談会を毎月1回日曜日に開催しています。10月以降の日程は記載の通りとなりますので、多重債務、相続、奨学金、生活全般のお困りごとなど法律問題でお困りの方は、一人で悩まずぜひこの機会にご相談ください。

0120-931-536

弁護士による無料法律相談会開催日程(要予約)

第131回 2023年10月7日(土) 午後1時～4時

第132回 2023年11月12日(日) 午後1時～4時

*2023年12月以降も開催します。

九州ろうきんからのお知らせ

第20回 九州ろうきん NPO助成のご案内

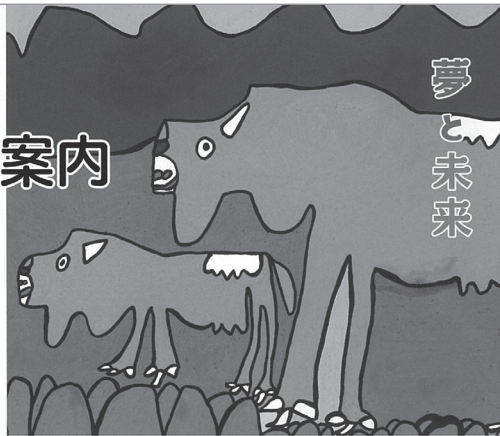
九州ろうきんでは、NPO 法人・ボランティアグループ・市民活動団体等の活動を金融の面から支援し、より良い社会づくりの一助となるよう NPO 助成制度を設けています。助成金は、お客様からのボランティア預金「NPO パートナース」による寄付金と九州ろうきんの拠出金を財源としています。2022 年度は 59 団体へ総額 1,360 万円を助成しました。なお、これまでの助成額は 1,328 団体、2 億 95 百万円となっています。今年度は 2023 年 9 月より助成先の募集を行い、審査委員会により助成団体を決定します。

九州ろうきん NPO助成のご案内

募集期間 2023年 9/4日 ~ 10/20日

締切日消印有効

（ろうきん）では、ボランティア預金「NPOパートナーズ」の寄付金と（ろうきん）の拠出金を財源とした「NPO助成」制度を設けています。今年も9月より助成先の募集を行いますので、ぜひともご活用ください。（ろうきん）の理念である「人々が喜びをもって共生できる社会の実現に寄与すること」に共感いただけるみなさまの積極的なご応募を心よりお待ちしております。



HIBIGEI ※掲載のイラストは障がいのあるアーティストの作品です。

九州ろうきんでは、当NPO助成の他、「NPO事業サポーター」や「NPOサポーターズ」など、ろうきんの理念である「人々が喜びをもって共生できる社会の実現に寄与する」ことを実践していくためにNPOと協働して社会貢献活動を展開しています。

2023年度 第20回 九州ろうきん「NPO助成」募集要項

助成金額

①助成金総額 1,260万円

地区名	単年度助成金額	3年間継続助成金額	助成金額合計
福岡県	210万円	30万円	240万円
佐賀県	140万円	30万円	170万円
長崎県	140万円	30万円	170万円
熊本県	140万円	30万円	170万円
大分県	140万円	30万円	170万円
宮崎県	140万円	30万円	170万円
鹿児島県	140万円	30万円	170万円

②1団体あたりの助成金額

各県の単年度助成金額の範囲内で必要とする金額

③3年間継続助成金額（3年目）

各県1団体に対し上限30万円/年

※2021年度に3年間継続助成団体は決定していますので、今年度は募集いたしません。（次回は2024年度予定）

対象となる団体

- ①営利を目的とせず、九州ろうきんの営業エリア内に主たる事務所を設けていること
- ②団体および役員が反社会的勢力に該当しないこと
・NPO法人・ボランティアグループ・市民活動団体等

対象となる事業活動

SDGs（持続可能な開発目標）17の目標に係わる事業

スケジュール

応募団体審査	2023年12月上旬
助成団体決定通知	2023年12月中旬
贈呈式開催	2024年1月～2月上旬
助成金贈呈	2024年2月中旬

応募条件

- ①助成金の交付を受けた団体名および団体の主な活動内容が、九州ろうきんのホームページおよび情報誌等で公開されることに同意できること
- ②助成金の交付を受ける団体は、各県で開催される贈呈式に参加できること
- ③助成金を活用した活動について、団体内の機関紙等での公表およびろうきんへの事後報告が可能であること
- ④定款または会則・規約があること
- ⑤当金庫に助成金受取口座（団体名義）を開設できること

必要書類

- ①ろうきん所定の申請用紙（ホームページからダウンロード）
 - ②設立趣意書・会則・規約等写し
 - ③定款・履歴事項全部証明書の写し（法人格の場合）
 - ④前年度の事業報告書および活動計算書
 - ⑤当年度の事業計画書および収支予算書
 - ⑥見積書・パンフレット（設備機器購入の場合）
 - ⑦団体が発行する機関紙・パンフレット等（発行している場合）
- ※ご提出いただいた書類は返却いたしません。

応募方法

所定の申請書にご記入のうえ、必要書類とともに郵便でお送りください。

<https://kyusyuu-rokin.com/>



応募申請・問い合わせ先

〒810-8509 福岡県福岡市中央区大手門3-3-3
九州労働金庫 事業部 福祉金融推進課
九州ろうきん「NPO助成」係
TEL 092-714-7017



こくみん共済 coop からのお知らせ

4123Z001

こくみん共済 NEWS

佐賀県内 近年の豪雨災害被害状況

2019年8月武雄市や杵島郡大町町を中心に、記録的な雨が県内各地を襲った「佐賀豪雨」。牛津川で7カ所・六角川で2カ所が越水し、住民や地域の産業に甚大な被害を与えました。完全に復旧できていない2年後の2021年にほぼ同じ地区へ豪雨が発生したことから、住民に再び大きな打撃を与えることとなりました。災害に見舞われた住民の皆さまや復興にかかわった方々に対し改めてお見舞いを申し上げます。

佐賀県ホームページより（水害被害件数）

豪雨発生年月	全 壊	半 壊	一部破損	床上浸水	床下浸水	合 計
2019年8月27日	87件	866件	24件	773件	4,310件	6,060件
2021年8月11日	5件	1,168件	25件	298件	2,090件	3,586件

2023年もすでに豪雨による被害が報告されています。自然災害については近年では毎年と言っていいほど、全国各地また、佐賀県のどこかで被害をもたらしています。住宅に対するメンテナンスも必要ですが、修理等に必要な保障も確保しておくことが大切です。

住宅保障に関するポイント

火災保障のみの場合、自然災害による被害はお見舞金程度もしくは支払われないこともあります。現在加入されている保障の確認や備えを検討されておられる方は、台風・豪雨等、自然災害でも支払い対象となる契約かどうか、水災保障の付帯有無などしっかりと確認のうえで災害に備えましょう。



わが家の風水害対策 保障のご相談は



台風や大雨、強風。皆さまの風水害対策は万全ですか。家の中や周囲をしっかりとチェックしましょう

- ★屋根の点検
不安定な瓦や、ひび割れ、ずれ、剥がれがないか。アンテナは補強を。
- ★窓ガラス
ひび割れは無いが、窓枠のがたつきはないか。窓をカバーできるもの（雨戸など）はあるか。

- ★外壁の点検
壁に亀裂はないか。壁に腐りや浮きはないか。プロパンガスボンベは固定しているか。

- ★ベランダ・鉢植え等
鉢植えや物干し竿など、飛散の危険が高いものは室内へ移動。



保障のご相談はお気軽に

第 2.4 土曜日 OK!

共済ショップ 佐賀店

☎0952 41-1331
 (営業時間)
 月～金 9:00～17:00
 第2・4土曜 10:00～16:00
 ※第2・4以外の土曜・日曜・祝日・年末年始は休み
 〒 840-0054 佐賀市水ヶ江2-2-19
 佐賀市営・昭和・祐徳・西鉄の各バス「片田江バス停」下車 徒歩3分。駐車場有り。



たすけあいの輪をむすぶ

「こくみん共済 coop」は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協組合員となることで各種共済をご利用いただけます。